

INFORMATION

「協同学習を用いた 看護教育研究会」

日時：2015年5月8日(金)、7月24日(金)、9月25日(金)、11月27日(金)、2016年1月29日(金)、3月18日(金) 19～21時

会場：グランフロント大阪 北館2階 The Lab アクティブスタジオ (JR大阪駅最寄)

対象：看護教育に協同学習を用いたい方、あるいは、すでに協同学習を実践している看護教員

内容：研究会での学び合いと教育実践を往復しつつ、教育方法を高め合う。

参加費：無料。

参加申し込み締め切り：開催日の10日前

定員：24名

申し込み、連絡先：梅花女子大学看護保健学部 看護学科 緒方巧

t-ogata@baika.ac.jp

地域社会振興財団研究会～行動変容、意識変容の基本となるコミュニケーション技法の習得～

日時：7月2日(木)～3日(金)

テーマ：元気・やる気生まれるコミュニケーション法とは

ねらい：「健康学習」の主体は住民。専門職が教える健康づくりでなく、住民が学ぶ健康。健康診断のデータを入口に住民の健康生活にどう結びつけていくか。保健医療従事者の関わりが意識を動かし、住民が自ら行動を興し、自分らしい健康につながっていくサポートが求められます。知識伝達、健康体験は健康行動のきっかけになります。健康問題を自分事として考え、継続的な健康行動に繋げるコミュニケーション法が健康学習の基本です。人のやる気を引き出す個対個のコミュニケーション法、集団を元気にする教室の運営法、住民が主体的に健康事業に参加し、住民と専門職が一体になった事業の展開法を掴んでいただきます。保健医療従事者に求められる健康学習の実践的技法・発想が分かる2日間です。

プログラム：①住民が元気になるコミュニケーション／②住民の視点に立ったメタボリック症候群対策／③集団対象の健康学習の基本

対象者：保健師、栄養士、医師

定員：30名

受講料：1万8000円

申込期間：～6月12日(金)

第8回 看護専門研修会 ～経験型実習における 看護実践教育スキルの 獲得を目指して～

日時：11月13日(金)・14日(土)

テーマ：経験型実習における看護実践教育スキルの獲得を目指して

ねらい：本セミナーでは、看護学実習指導に関わる方々とともに、学生の主体的な学習過程への探求を支援するための経験型実習に必要な気づきのスキル、直接経験の振り返りを支援する教育スキル、実習調整スキル、対人関係を支援する教育スキル等、最新の実践教育スキルの獲得を目指している

プログラム：①経験型実習に必要な実習教育スキルの概要／②実習教育における経験学習に関する振り返り、気づきを支援する教育スキル／③看護管理者の立場からの実習調整スキル／④対人関係を支援する教育スキル他

対象者：看護実習指導に関わっている実習指導者、看護管理者、看護教員、実習に興味や関心のある看護職等

定員：20名

受講料：18,000円

申込期間：～10月23日(金)